

The Shure logo is located in the top right corner. It consists of the word "SHURE" in a bold, italicized, sans-serif font, colored bright green. The text is set against a black rectangular background that has a slight 3D effect with a shadow on the right side.

SHURE

GLXD6+

ギターペダル受信機

Online user guide for GLXD6+ wireless system. Includes setup instructions, specifications, and more.
Version: 2.3 (2024-E)

Table of Contents

GLXD6+ ギターペダル受信機	3	チューナーオプション	13
システム概要	3	インジケーター：ニードルまたはストロボ	13
機能	3	音声出力の選択	14
ギターペダル受信機	3	ディスプレイの明るさ	14
ディスプレイ画面、インジケーター、コントロール	4	チューン外れ	14
受信機モード	4	シャープおよびフラット	15
チューナーモード	5	基準音程	15
受信機の設定	6	チューナーの使用方法	15
ボディパック型送信機	6	ニードルモード	16
送信機ステータスLED	8	ストロボモード	16
ボディパックの取付方法	8	サードパーティ製電源の使用	17
送信機への電池の装着	8	ファームウェア	18
電池と充電	9	コンポーネントのリセット	18
AC電源から充電	9	受信機のリセット	18
充電ステータスLED	9	送信機のリセット	18
充電時間と送信機動作時間	10	トラブルシューティング	18
送信機電池メーター	10	付属品	20
Shure充電式電池の管理と保管に関する重要なヒント	11	仕様	21
ワイヤレスシステムの性能を向上させるためのヒント	11	☒	25
その他のヒント	11	周波数表	26
受信機の操作	11	安全のための重要注意事項	31
オーディオゲイン調整	11	警告	32
操作部のロックおよびロック解除	12	注：	32
リンクされた送信機と受信機をリモートIDで識別する	12	ユーザー情報	32
受信機の帯域モード	12	認証	33
チューナーメニュー	13		

GLXD6+

ギターペダル受信機

システム概要

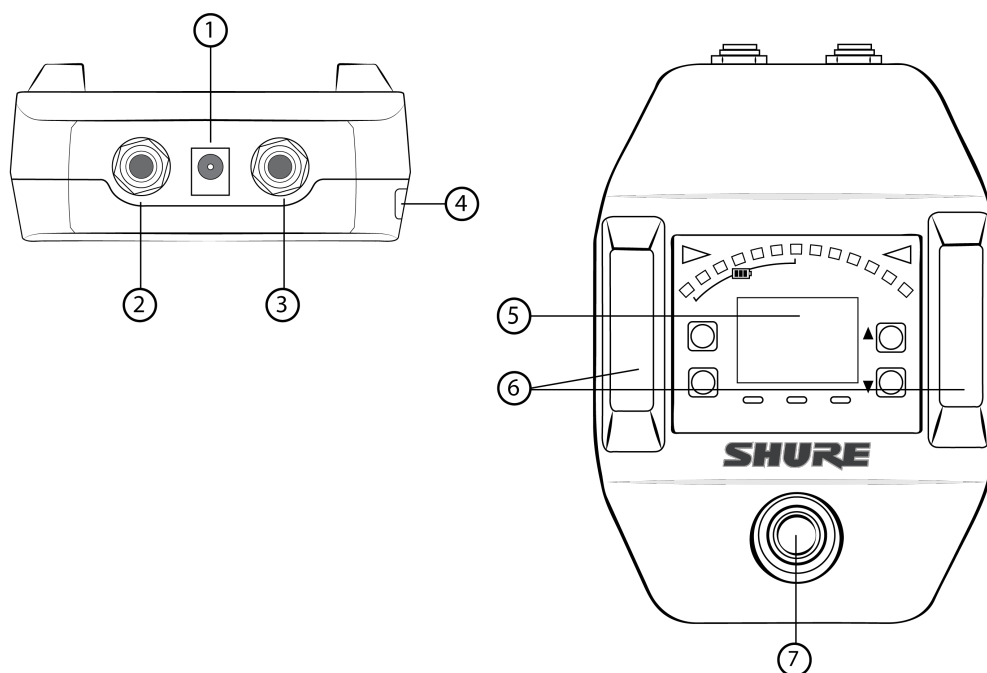
GLX-D+デュアルバンドデジタルワイヤレスは、信頼性に優れ、複雑な操作を必要としません。2.4 GHzと5.8 GHzのデュアルバンド動作により利用可能な帯域幅は2倍以上になり、音声が中断されことなく干渉を回避します。受信機は、ラベリアマイクロホン、ヘッドセットマイクロホン、ボーカルマイクロホンに対応しています。付属のリチウムイオン電池では最大12時間の動作が可能です。

機能

- 極めてクリアなデジタル音質
- 複数の伝説的なマイクロホンオプションに対応
- 音声のドロップアウトを起こさずに干渉のある周波数から自動で移動します
- 2.4 GHzと5.8 GHzのスペクトラムで動作*
- 充電式電池により、最長12時間の連続使用を実現
- 確固たるRFパフォーマンスをマルチシステム設置に提供
- ライセンス不要の周波数帯域

注：地域により異なります

ギターペダル受信機

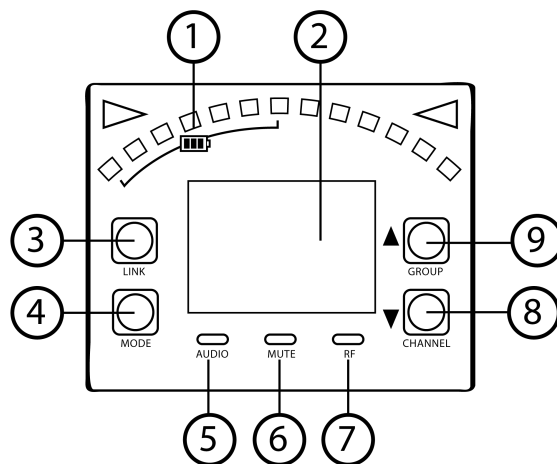


① DC電源コネクタ	DC電源を接続します (9~15 V DC、最小400 mA) メモ：プラスチップとマイナスチップのどちらの端子タイプの電源にも対応しています。
② 楽器入力	受信機を有線ギターペダルチューナーとして使用します。
③ 楽器出力	アンプまたはミキサーに接続します。 メモ：複数のエフェクトペダルを使用する場合は、最初に受信機ペダルを信号チェーンに装着してください。
④ USB-Cポート	ファームウェアのアップデートを行う際にコンピューターと接続します。
⑤ ディスプレイ	受信機とチューナーの設定を表示します。ディスプレイコントロールの詳細については、以下を参照してください。
⑥ アンテナ	受信機は2つのアンテナを使用します。アンテナは送信機からの信号を受信します。
⑦ フットスイッチ	押すと受信機モードとチューナーモードで切り替わります。

ディスプレイ画面、インジケーター、コントロール

コントロールとディスプレイは、選択したモードに応じて特定の機能を提供します：

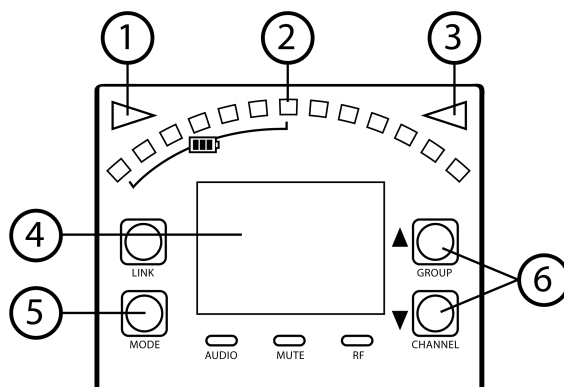
受信機モード



① 送信機電池メーター	点灯したセグメントが残りの電池寿命を表示します。
② ディスプレイ	グループ チャンネル LK (操作部がロックされている)

	UN（操作部がロック解除されている） --（周波数が使用できない）
③ リンクボタン	手動で受信機を送信機とリンク、あるいはリモートID機能を動作させます。
④ モードボタン	押すとオーディオゲインを調整できます。▲ ▼ ボタンでゲインを調整します。
⑤ オーディオLED	音声レベルに応じて点灯します。速い点滅は、オーディオがクリップしていることを示します。
⑥ ミュートLED	オーディオ出力がミュートになっているとき点灯します。
⑦ RF LED	・ オン = リンクした送信機がオンです ・ 点滅 = 送信機を検索しています ・ オフ = リンクした送信機がオフか送信機のリンクが解除されています
⑧ チャンネルボタン	押してチャンネルを選択、編集します。
⑨ グループボタン	押してグループを選択、編集します。

チューナーモード



① フラットインジケータ	ノートがフラットのとき点灯します。
② チューニングバーディスプレイ	LEDが点灯してチューニングのずれを示します。
③ シャープインジケータ	ノートがシャープのとき点灯します。
④ ノートディスプレイ	音符の名前を表示します。チューナーが待機状態の場合は（--）を表示します。
⑤ モードボタン	押してチューナーメニュー設定を入力します。
⑥ 矢印ボタン	▲ ▼ ボタンを使用してメニュー設定を選択、編集します。

⑦ 周波数チューン外れ/基準
音程オフセット インジケー
ター

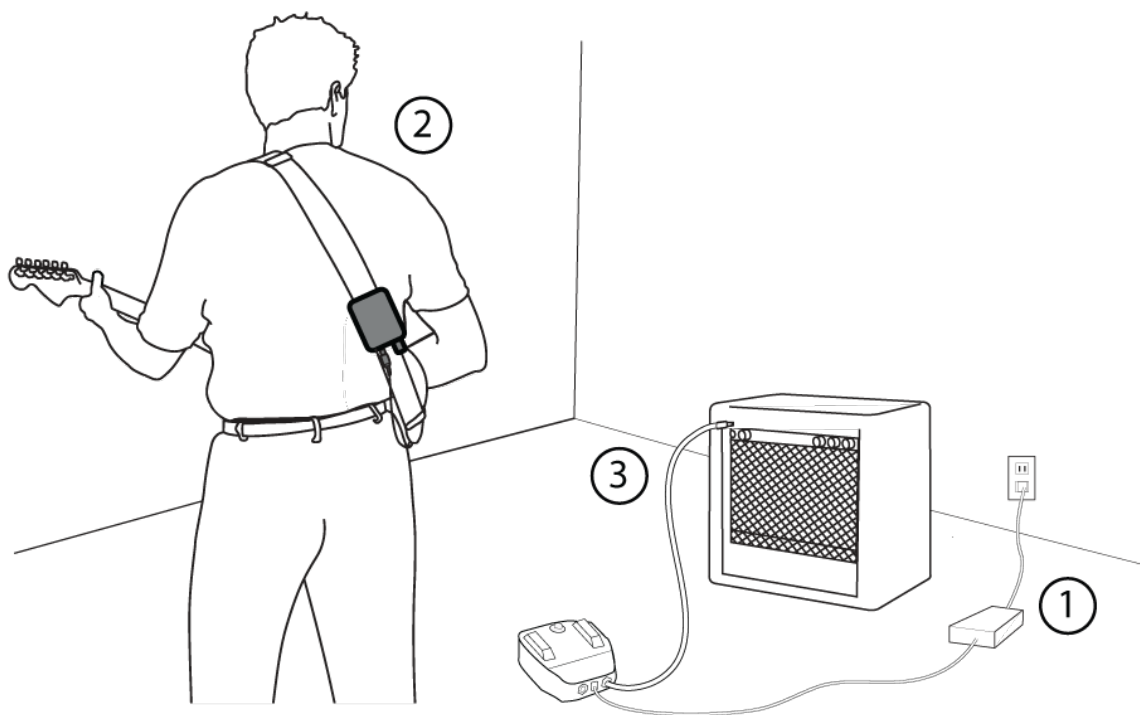
チューニングまたは音程が基準外の値に設定されていると、ドットが表示されます。

注：チューニングまたは音程が基準外の場合、電源オン時に受信機のディスプレイ全体に設定がスクロール表示されます。

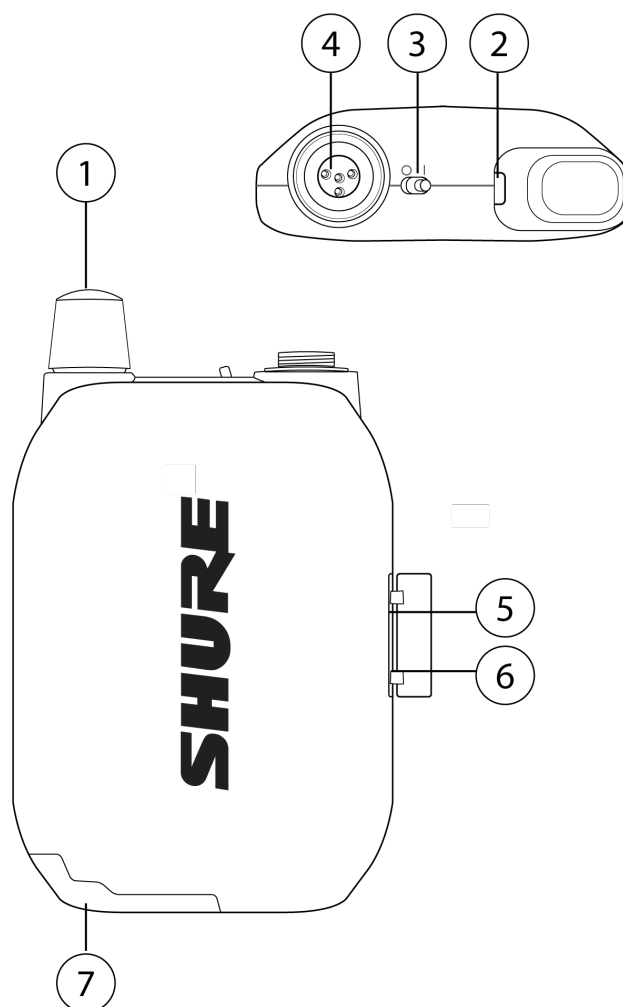
受信機の設定

1. PS24電源アダプターを受信機に接続し、AC電源コードをACコンセントに挿します。
2. 送信機を楽器に接続します。
3. 音声出力をアンプまたはミキサーに接続します。

注：電源と¼インチケーブルが接続されると、受信機が電源オンになります。



ボディパック型送信機



① アンテナ

ワイヤレス信号を送信します。

② ステータスLED

LEDカラーで送信機ステータスを示します。

③ 電源スイッチ

送信機のオン/オフを切り替えます。

④ TA4M入力ポート

4ピンミニコネクター（TA4F）付きマイクロホン、または楽器用ケーブルを接続。

⑤ USB-C充電ポート

USB充電器に接続します。

⑥ リンクボタン

- 。5秒以内に押し続けてマニュアルで受信機とリンクします。
- 。一瞬押してリモートID機能を有効にします。

⑦ 電池コンパートメント

Shure充電式電池を1本収容します。

送信機ステータスLED

LEDは通常使用時は緑色です。

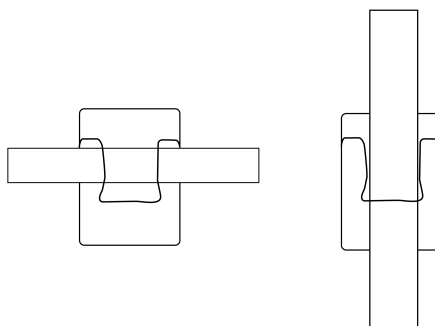
LEDの色や点滅は、以下の表のように送信機のステータスが変ったことを示します：

色	ステータス	ノート
緑色	点滅（遅い）	送信機が受信機とのリンクを回復しようとしています
	点滅（速い）	リンクされていない送信機が受信機を検索しています
	3回点滅	電源スイッチを押したとき、送信機がロックされていることを示します
赤色	オン	電池残量 < 1時間
	点滅状態	電池残量 < 30分
赤/緑	点滅状態	リモートID有効
オレンジ	点滅状態	電池エラー。取り外して再挿入するか、電池を交換してください

ボディパックの取付方法

図のように、ボディパックをベルトに留めるか、ボディパックのクリップにギターストラップを通して固定します。

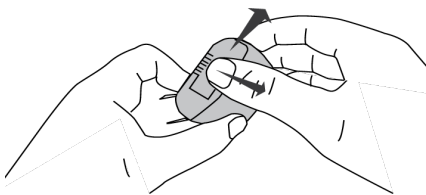
確実に固定するために、ベルトをクリップの奥まで押し込んでください。



送信機への電池の装着

重要：新しい電池を初めて使用する際は必ず、フル充電してください。

1. ロッキングレバーをオープンへずらしてバッテリードアを開けます。
2. 電池を送信機に装着します。
3. バッテリードアを閉じます。



電池と充電

GLX-D+送信機はShure SB904リチウムイオン充電式電池で動作します。新型の電池機構により、ゼロメモリエフェクトで動作時間を最大化し、充電前に電池を放電する必要をなくします。

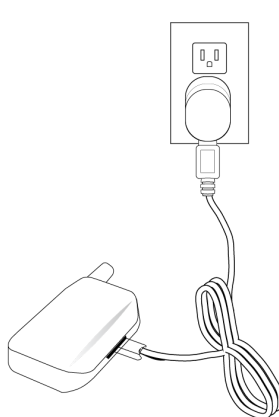
未使用時の電池の保管推奨温度は10℃～25℃です。

注記：USBケーブルが接続された状態のときは、送信機はRFもオーディオ信号も送信しません。

以下の電池の充電オプションが使用できます：

AC電源から充電

1. 充電ケーブルを送信機の充電ポートに接続します。
2. 充電ケーブルをAC電源に接続します。



充電ステータスLED

LEDの色	ノート
緑（点灯）	充電完了
赤（点灯）	充電中
オレンジ（点滅）	温度範囲外、またはバッテリーエラー
オフ	充電器の電源が切断されているか、デバイスが充電ベイにドッキングされていない

充電時間と送信機動作時間

以下の表から、5.8 GHzモード時の充電時間に応じたおよその電池動作時間を判断します。表示時間は時間と分です。送信機は、リンクされた受信機から信号が感知されない場合、約1時間後に自動的に電源がオフになり、電池残量を節約します。

受信機ベイまたはAC電源充電	送信機動作時間
0:15	最長1:30
0:30	最長3:00
1:00	最長6:00
3:00	最長11:30*

*保管時間や過剰な熱によって最長動作時間は短くなります。

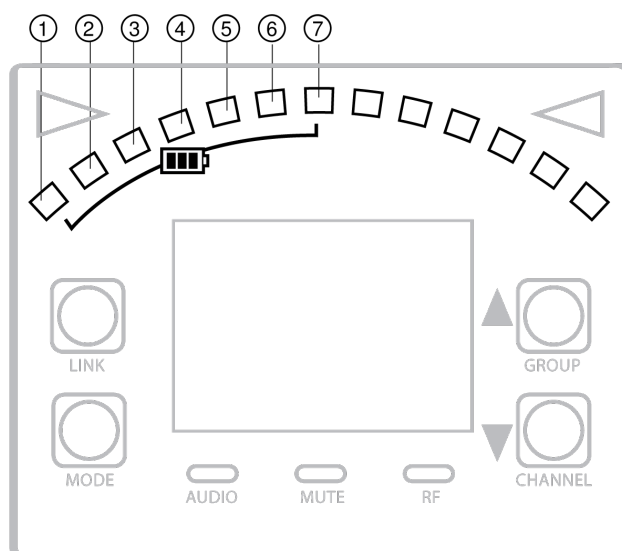
注：受信機の電源がオフの状態でコンセントに差し込まれていても、電池の充電は続きます。

送信機電池メーター

メーターの点灯セグメント数は、リンクした送信機の残り電池残量を示します：

- ① => 30分
- ② => 2時間
- ③ => 4時間
- ④ => 6時間
- ⑤ => 8時間
- ⑥ => 10時間
- ⑦ => 11.5時間

メモ：LEDは電池残量の計算中、オン/オフを切り替えます。



Shure充電式電池の管理と保管に関する重要なヒント

Shure充電電池を適切に管理し保管することで高い信頼性と長い寿命を保持することができます。

- 充電電池と送信機は常に常温で保管してください。
- 充電電池を長期的に保管する場合は、最大容量の約40%に充電または放電してから保管してください。
- 長期保管中は、6ヶ月毎に充電電池の状態を確認して必要に応じて最大容量の40%に再充電してください。

ワイヤレスシステムの性能を向上させるためのヒント

干渉またはドロップアウトが生じる場合は、次の操作をお試しください。

1. 受信機をWi-Fiアクセスポイント、コンピューター、または他の動作中の2.4 GHzおよび5.8 GHzのソースから少なくとも3 m (10フィート) 離れた場所に移動します。
 - 大きなファイルのダウンロードや動画視聴など負荷の大きいWi-Fi通信操作を避ける。
 - 受信機のスイッチを入れて一番良いチャンネルをスキャンする前に、全てのWi-Fiを有効にします。
2. 受信機を、ステージの上か視聴者の上方に、送信機へのクリアな視認ラインと共に設置して、発信機と受信機の距離を縮めます。
 - 受信機をクリアな視認ラインのために設備棚の一番上に移動します。
 - 受信機がより近くに動かせない場合には、アンテナを送信機により近いところに遠隔操作でマウントし、電波周波数の信頼性を強化します。
 - 受信機と送信機の間で人々が視認ラインをブロックされていないか確認します。

その他のヒント

- 競合する2.4 GHzおよび5.8 GHzの受信機をGLXD4R+受信機の近くにおかないでください。
- 使用できる最良のチャンネルをスキャンする（チャンネルボタンを押す）。
- 送信機同士は2メートル以上離す。受信機と発信機の距離を短くすることでトラブル頻度は低下します。

注：送信機がGLX-D+以外の送信機やマイクロホンカートリッジから15センチ以内の距離にある場合、ノイズが聞こえることがあります。

- 送信機や受信機を金属や他の高密度物質から遠ざけてください。
- サウンドチェックの際に、問題を生じる位置にテープ等で印をし、プレゼンターまたはパフォーマーにその場所を避けるよう伝えます。

受信機の操作

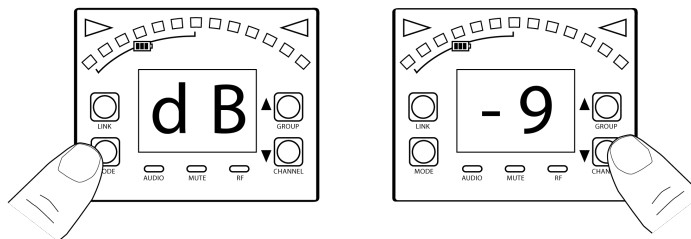
オーディオゲイン調整

送信機ゲインは、-20 dBから+40 dBまでの調整レンジがあり、1 dBごとに調整できます。

ヒント：最初は0 dB (ユニティゲイン) 設定で始め、その後必要に応じてゲイン調整を行います。

1. ディスプレイに [dB] と表示されるまで、受信機の [モード] ボタンを長押しします。
2. up/down矢印を押してゲインを調整します。より速く調整するには、ボタンを押し続けます。

注：緑色の [オーディオ] LEDの明るさはオーディオレベルに対応しています。速い点滅は、オーディオがクリップしていることを示します。ゲインを下げてオーバーロードを解消させます。



操作部のロックおよびロック解除

送信機と受信機の操作部は、権限のない人による設定の変更や電源オフを防ぐように、ロックすることができます。ロックステータスは電源サイクルでは変わりません。

受信機操作部のロック

画面にLKが表示されるまで、グループボタンとチャンネルボタンを同時に押し続けます。再度行くとロックが解除されます。

- ロック中に操作を行うとLKと表示されます。
- アンロックすると確認のためUNと短時間表示されます。

送信機コントロールのロック

送信機から直接ロックするには：

まず送信機の電源スイッチをオフの位置にし、次にリンクボタンを押したままオンにします。誤って出荷時設定にリセットされるのを防ぐために、送信機の電源がオンのときはリリースボタンを離します。ロックされている場合は、ロックアイコンが受信機画面に表示されます。再度行くとロックが解除されます。

受信機のフロントパネルからロックするには：

点滅するロックアイコンが受信機画面に表示されるまで、約2秒程度グループとリンクボタンを同時に押し続けます。再度行くとロックが解除されます。

注：ロックされたスイッチをオフポジションに設定すると、送信機ステータスLEDが点滅します。

リンクされた送信機と受信機をリモートIDで識別する

リモートID機能を使うと、複数の受信機システム環境においてリンクされた送信機と受信機のペアを識別することができます。

リモートIDを有効にするには：

1. 送信機または受信機のリンクボタンを一瞬押します。
2. リンクされた送信機のステータスLEDが赤/緑に点滅する間に、リンクされた受信機の画面が点滅してIDと表示されます。
3. リモートIDモードはリンクボタンを短く押すか、一定時間が経過すると終了します。

受信機の帯域モード

GLXD+受信機で利用できる帯域モードは3つあります。*帯域モードオプションは次のとおりです。

- 2.4 GHz専用モード
- 5.8 GHz専用モード
- 最良帯域モード - 2.4および5.8 GHz（デフォルト）

注：地域により異なります

帯域モードを変更するには：

1. 受信機の電源オン状態でチャンネルボタンを押し続けます。帯域選択メニューが開くまで、チャンネルボタンを約5秒間押し続けます。
2. ゲインアップ/ダウンボタンを押して、帯域モードを選択します。画面が一瞬点滅し、使用する最良のチャンネルをスキャンします。

注：リンクされた受信機と送信機は、同じ帯域で動作可能である必要があります。選択した帯域モードをサポートしていない送信機は、受信機とのリンクが解除されます。

チューナーメニュー

フットスイッチを押して、チューナーモードを入力します。

チューナーモードでは、コントロールはチューナー機能のみに影響を及ぼします。RFと音声設定は影響を受けません。

注：

- 有線での使用：有線入力にギター信号に負荷を与えないため、バイパススイッチが不要です。ペダルへの電源が失われた場合、装置は有線信号を通過させます。
- ワイヤレスでの使用：ワイヤレス信号を受信するためにはペダルが電源オン状態である必要があるため、バイパスは適用されません。

チューナーオプション

- インジケーター：NeedleまたはStrobe
- 出力：[ライブ]、[ミュート]、[両方]、または[A/B]
- ディスプレイの明るさ
- チューン外れ
- シャープおよびフラット
- 基準音程

チューナーメニュー設定の選択と編集

以下のボタンを使用してチューナーメニュー設定を選択、編集します：

- [モード] ボタンを使用して、メニューにアクセスし、メニュー設定をスクロールします。
- ▲ ▼ ボタンを使用してメニューパラメーターを変更します。
- フットスイッチを使ってパラメーター変更の入力と保存を行います。

インジケーター：ニードルまたはストロボ

チューナーインジケーターは、ニードルスタイルまたはストロボスタイルの表示に設定できます。

ニードル

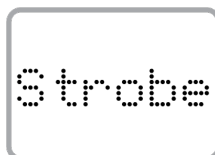
ひとつのLEDがチューニングバー上で点灯し、シャープまたはフラットを示します。音程が合うと緑色のセンターLEDが点灯します。


 A rectangular box containing the word "Needle" in a stylized, pixelated font, representing the needle indicator display.

ストロボ

シャープまたはフラットの方向に3つのLEDがチューニングバー上を流れます。音程が合うとLEDは静止します。

メモ：インジケータと出力設定は、左から右のスクロールで表示されます。



音声出力の選択

チューナーモードでフットスイッチを押したときに音声出力を以下のモードに設定します。

メモ：出力設定のテキストは、左から右へのスクロールで表示されます。

構成	フットスイッチ機能
ライブ	受信機ディスプレイ（オーディオ [ライブ]）↔ チューナーディスプレイ（オーディオ [ライブ]）
ミュート	受信機ディスプレイ（オーディオ [ライブ]）↔ チューナーディスプレイ（オーディオ [ミュート]）
両方*	チューナーディスプレイ（オーディオ [ミュート]）↔ チューナーディスプレイ（オーディオ [ライブ]）
A/B**	チューナーディスプレイ（オーディオ [ライブ]）↔ チューナーディスプレイ（オーディオ [ライブ]）

* [両方] モードでは、受信機ディスプレイでペダルの電源がオンになります。フットスイッチを押してチューナーモードに入ります。

** [A/B] モードでは、フットスイッチを押して送信機 (TX) と有線入力 (IN) を簡単に切り替えることができます。

ディスプレイの明るさ

受信機には内蔵ライトセンサーが装備され、ディスプレイの明るさを自動的に調整します。

明るさを手動で調整するには、以下の設定のいずれかを選択します：



*A = 自動

*1 = ロー

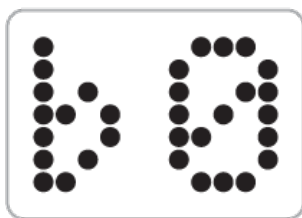
*2 = ミディアム *3 = ハイ

チューン外れ

チューナーは、チューニング外れの楽器に対して以下の増分でシャープまたはフラットをあげた標準チューニングを表示するように設定できます。

- 最大5段階のシャープ (#1-#2 -#3-#4-#5)
- 最大6段階のフラット (b6-b5-b4-b3-b2-b1)

標準チューニングの表記法はb0



b0
= 標準チューニング



Detuneモードで表示される音符の例

注：ペダルがチューニング外れであることを示すリマインダーとしてドットがディスプレイに表示されます。

シャープおよびフラット

非ナチュラルノートのディスプレイにシャープまたはフラット記号を追加します。



シャープおよびフラット



フラットのみ



シャープのみ

基準音程

基準音程は標準のA440から432 Hz～447 Hzの範囲で1 Hz単位でオフセットにできます。

ピッチの調整時には、値の下2ケタが表示されます。たとえば、「32」と表示されているときのピッチは432 Hzに設定されます。

基準音程がオフセットになったことを示すリマインダーとしてドットがディスプレイに表示されます。

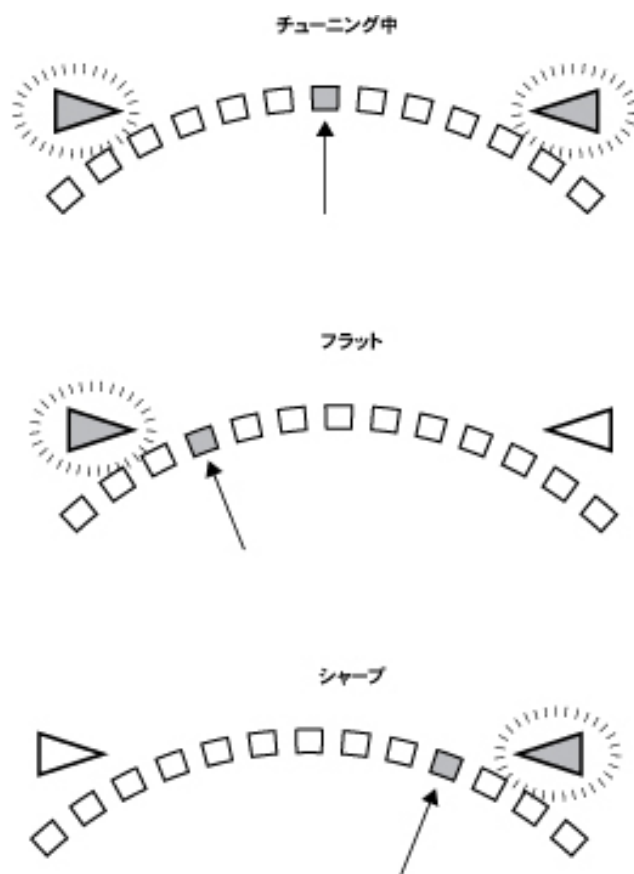


チューナーの使用方法

1. フットスイッチを押してチューナーモードに入ります。
2. 各ノートを個別に演奏します。ディスプレイはノートの名前を表示します。
3. 両方のインジケーターが点灯するまでチューニングを調整し、ニードルまたはストロボが、チューニングが正しいことを示すようにします。

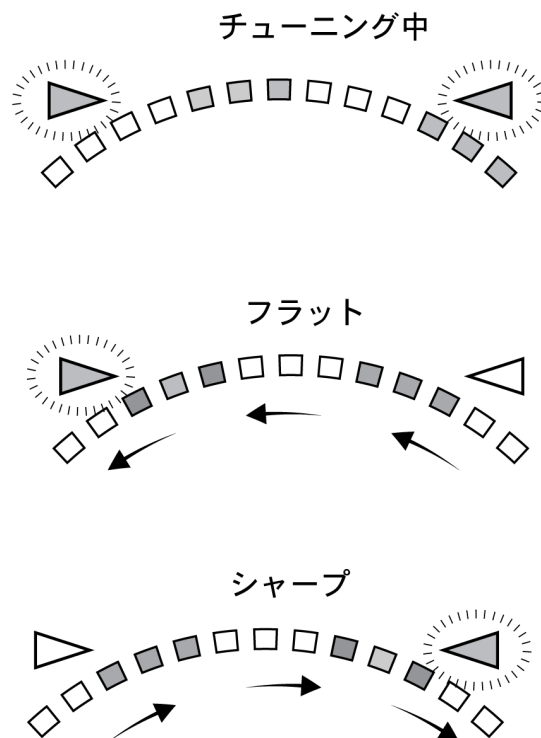
ニードルモード

ノートをチューニング中、チューニングインジケーターと中央の緑セグメントが点灯します。



ストロボモード

両方のチューニングインジケーターが点灯し、ノートをチューニング中はストロボセグメントが点灯したままになります。



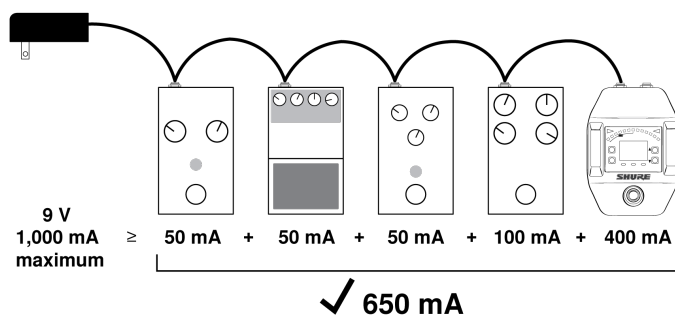
サードパーティ製電源の使用

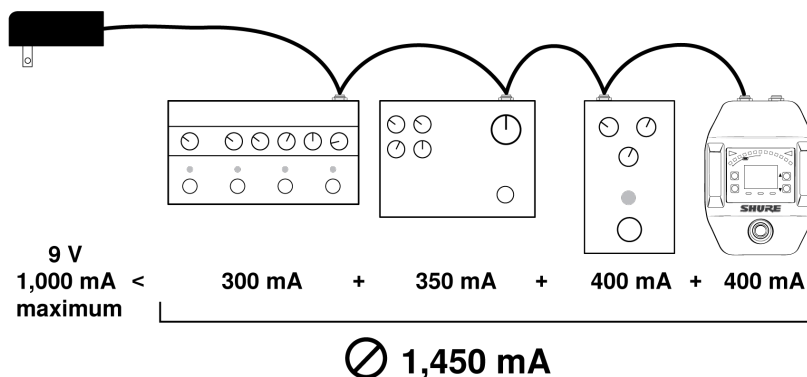
ワイヤレス受信機ペダルに電源を供給するには、同梱の電源または独立した電源出力の電源の使用を推奨します。

独立した電源出力の電源を使用する場合は、最低定格400 mAの電源コンセントを使用してください。

ただし、他のサードパーティ製の電源を使用する場合は、

- デイジーチェーン設定で各ペダルの消費電力を確認してください。電源の過負荷を避けるために、すべてのペダルの合計消費電力を知る必要があります。
- 電源要件がペダルに記載されていない場合は、ペダルの製造元に確認してください。





ファームウェア

Shure Update Utilityツールを使用してファームウェアの新しいバージョンをアップロードし、インストールすることができます。

Shure Update Utilityは、[shure.com](https://www.shure.com)からダウンロードできます。

ファームウェアを更新するには、USB-Cケーブルを使用してデバイスをコンピューターに接続し、Shure Update Utilityを開きます。

コンポーネントのリセット

送信機または受信機を工場出荷時設定に復元するために必要な場合は、リセット機能を使用します。

受信機のリセット

受信機を以下の工場出荷時設定に復元します：

- ゲインレベル = デフォルト
- コントロール = ロック解除

REがディスプレイに表示されるまで、受信機の電源をオンにした状態でリンクボタンを押し続けます。

注：リセットが完了したら、受信機は自動的にリンクする送信機の検索を開始します。電源オンから5秒以内に送信機リンクボタンを押してリンクを完了します。

送信機のリセット

送信機を以下の工場出荷時設定に復元します：

- コントロール = ロック解除

電源LEDがオフになるまで、送信機をオンにした状態で送信機のリンクボタンを押し続けます。

リンクボタンを放すと、送信機がリンク先として自動的に使用可能な受信機を検索します。使用可能な受信機のリンクボタンを押して再リンクします。

トラブルシューティング

問題	インジケータ の状態	解決策
音が聞こえない、またはかすかに音がする	受信機のRF LEDは点灯している	すべてのサウンドシステムの接続を確認するか、必要に応じてゲインを調整する。 受信機がミキサー/アンプに接続されているか確認する。
	受信機のRF LEDは点灯していない	送信機の電源をオンにする。 電池が正しく入れられているか確認する。 送信機と受信機をリンクします。 送信機電池を充電するか交換する。
	受信機のディスプレイオフ	ACアダプターを確実にコンセントに差し込む。 受信機の電源がオンになっていることを確認する。
	送信機のLEDインジケータが赤く点滅している	送信機電池を充電するか交換する。
	充電器に接続された送信機	充電機から送信機を外す。
音声アーチファクトまたはドロップアウト	RF LEDが点滅している、または消灯	受信機および送信機を別のグループやチャンネルに変更する。 付近の干渉源（携帯電話、Wi-Fiアクセスポイント、信号プロセッサ等）を特定し、干渉源の電源を切るか移動させます。 送信機電池を充電するか交換する。 受信機と送信機がシステムパラメーター内に設置されているか確認する。 システムは必ず推奨レンジ内に設定し、受信機は必ず金属面から離すこと。 最適なサウンドを得るためには送信機を受信機からの見通し線に設置する必要がある。
歪み	OLインジケータが受信機のディスプレイに表示される	送信機ゲインを低減する。
送信機と受信機のリンクが確立できない	送信機と受信機のLEDが点滅してリンク設定が開始されたことを示すが、リンクは確立できない	両方のコンポーネントのファームウェアを最新バージョンへ更新します。

問題	インジケータ の状態	解決策
別の音源に切り替える際にサウン ドレベルが変化する	該当なし	必要に応じて送信機ゲインを調整する。
受信機/送信機がオフにならない	送信機のLEDが 速く点滅してい る	操作部がロックされています。
受信機ゲインコントロールが調整 できない	該当なし	送信機をチェックします。ゲインを変更するには送信機の電源がオン になっている必要があります。
受信機コントロールが調整でき ない	LK ボタンを押す と受信機ディス プレイに表示さ れる	操作部がロックされています。
送信機ID機能が反応していない	送信機LEDが3回 緑色に点滅	操作部がロックされています。
送信機情報が受信機のディスプレ イに表示されない	該当なし	リンクされた送信機がオフか、受信機が送信機にリンクされていな い。
送信機が1時間後オフになる	送信機のLEDが 消えている	送信機は、リンクされた受信機から信号が感知されない場合、1時間 後に自動的に電源がオフになり、電池残量を節約します。リンクされ た受信機がオンになっていることを確認します。
送信機の充電ポートからバッテ リーが充電されない	送信機のステー タスLEDが充電 中に赤色に点滅 する	送信機をリセットします。
2台目のフリケンシーマネージャー から受信機へRFシグナルが送られ ない*	データ同期LED 消灯	2台目のフリケンシーマネージャーの antenna A と antenna B のポート が、1台目のフリケンシーマネージャーの cascade A と cascade B の ポートと接続されていることを確認します。
フリケンシーマネージャーに接続 されている間のRF干渉*	受信機のディス プレイの点滅 ---	システムをWi-Fiアクセスポイントまたはコンピューターなどの他の2.4 GHzおよび5.8 GHzから離します。指向性アンテナを使用している場 合、アンテナの後ろにある干渉源をnullにして、干渉を最小限に抑え ます。受信機または指向性アンテナを送信機に近づけます。

*GLXD4R+およびGLXD+フリケンシーマネージャーを搭載したシステム専用

付属品

ケーブル、楽器、長さ0.75 m、4ピンミニコネクタ（TA4F）から1/4インチコネクタ。	WA302
ケーブル、楽器、長さ0.7m、直角の1/4インチコネクタ付き4ピンミニコネクタ（TA4F）、Shureワイヤレスボディパック送信機に使用	WA304
Shure充電式電池	SB904

USB-C充電器	SBC10-USBC
プレミアムギターケーブルTQGスレッドコネクター	WA305
電源	PS24

仕様

チューニング帯域幅

Z2	2,400 ~ 2,483.5 MHz
Z3	2,400 ~ 2,483.5 MHz と 5,725 ~ 5,850 MHz
Z4	2,400 ~ 2,483.5 MHz と 5,725 ~ 5,875 MHz
Z5	2,400 ~ 2,483.5 MHz と 5,725 ~ 5,825 MHz

周波数帯域依存

送信機モード

Shure独自デジタル方式

RF送信出力

10 mW E.I.R.P.最大

動作温度範囲

0°C (32°F) ~ 50°C (122°F)

極性

ギターケーブルフォンプラグのチップに適用したプラス電圧は、高インピーダンス1/4インチ出力のチップでプラス電圧を生成します。

周波数特性

20 Hz ~ 20 kHz

ダイナミックレンジ

120 dB、Aウェイト

RF 感度

-88 dBm (標準)

THD (全高調波歪率)

0.02%、標準

電池寿命

最大11.5時間

ギターチューナー

チューニング精度	±1セント	F#0～C8
----------	-------	--------

チャンネル数

最大4（標準）、8（最適）

2.4 GHzのみ：最大4（標準）、5（最適）

GLXD6+

使用電源

9 V～15 V、400 mA（効率レベルVI電源）

アンテナタイプ

デュアルバンドPIFA

寸法

138 x 95 x 48 mm（5.4 x 3.7 x 1.89インチ）

質量

560 g（19.75オンス）

外装仕様

アルミニウム合金

スプリアス除去

> 35 dB、標準

ゲイン調整範囲

-20～40 dB（1 dB刻み）

音声入力モード

チューナーまたは完全なバイパス

音声出力：

構成

6.35 mm出力

インピーダンスバランス

インピーダンス

6.35 mm出力

100 Ω（50 Ω、アンバランス）

最大音声出力レベル

6.35 mm フォーンジャック（3 kΩ負荷へ）

+8.5 dBV

ピンアサイン

6.35 mm フォーンジャック

チップ=オーディオ、リング=オーディオ無し、スリーブ=接地

受信機アンテナ入力：

インピーダンス

50 Ω

最大入力レベル

-20 dBm

GLXD1+

使用電源

Shureリチウムイオン充電電池	SB904
USB電源（米国/カナダ）	SBC10-USB15WSUSTWJ

アンテナタイプ

デュアルバンド 内部単極

寸法

115 x 66.94 x 28.51 mm (4.5 x 2.6 x 1.1インチ) (高さx幅x奥行)

質量

153.1 g (5.4オンス)、電池除く

外装仕様

アルミニウム合金、ABSプラスチック

入力インピーダンス

900 k Ω

送信機入力：

コネクタ

4ピン・オス型ミニコネクタ（TA4M）

最大入力レベル

+8.4 dBV (7.5 Vp-p)

構成

アンバランス

ピンアサイン

1	アース（ケーブルシールド）
2	+5 Vバイアス
3	音声

4

アクティブロードから接地に連結（楽器用アダプターケーブルでは、ピン4は浮きます）

SB904

電池タイプ

充電式リチウムイオン

定格容量

2,420 mAh (8.71 Wh)

定格電圧

3.6 V

寸法

72.8 x 20.96 x 20.80 mm (2.87 x 0.83 x 0.82 インチ)、(高さx幅x奥行)

質量

53.7 g (1.89 オンス)

外装仕様

PC/ABS

周囲温度範囲

充電中:	0°C (32°F) ~ 40°C (104°F)
動作:	-18 °C (0 °F) ~ 45 °C (113 °F)

SBC10-904

DC入力電圧

5 V

周囲温度範囲

動作:

0°C (32°F) ~ 40°C (104°F)

SBC10-USB15W電源

入力電圧範囲

100 ~ 240 V AC

最大入力

600 mA @ 100 V AC (フル負荷)

出力電圧

5 V DC @ 3 A

最大出力

15 W

SBC10-USB電源**入力電圧範囲**

100 ~ 240 V AC

最大入力

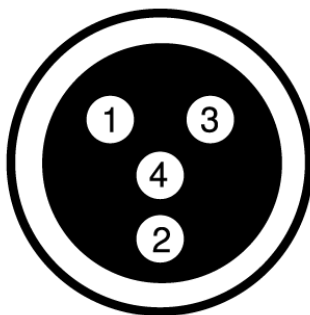
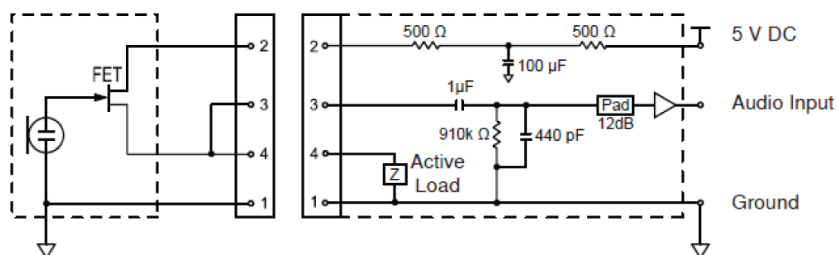
200 mA @ 100 V AC (フル負荷)

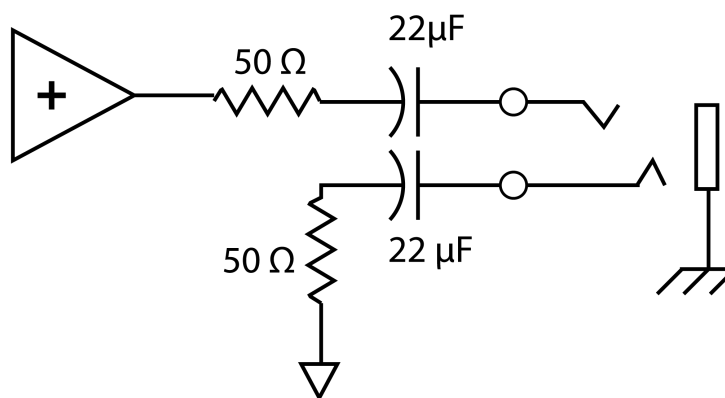
出力電圧

5 V DC @ 1.0 A

最大出力

5 W

**TA4M Connector**



周波数表

Z2 (2.4 GHz only)

Group 1						
Gr 1 - Ch 1	2424	2425	2442	2443	2462	2464
Gr 1 - Ch 2	2418	2419	2448	2450	2469	2471
Gr 1 - Ch 3	2411	2413	2430	2431	2476	2477
Gr 1 - Ch 4	2405	2406	2436	2437	2455	2457
Group 2						
Gr 2 - Ch 1	2423	2424	2443	2444	2473	2474
Gr 2 - Ch 2	2404	2405	2426	2427	2456	2457
Gr 2 - Ch 3	2410	2411	2431	2432	2448	2449
Gr 2 - Ch 4	2417	2418	2451	2452	2468	2469
Gr 2 - Ch 5	2437	2438	2462	2463	2477	2478
Group 3						
Gr 3 - Ch 1	2415		2416		2443	
Gr 3 - Ch 2	2422		2423		2439	
Gr 3 - Ch 3	2426		2427		2457	
Gr 3 - Ch 4	2447		2448		2468	
Gr 3 - Ch 5	2409		2451		2452	

Group 3							
Gr 3 - Ch 6		2431		2462		2463	
Gr 3 - Ch 7		2404		2473		2474	
Gr 3 - Ch 8		2435		2477		2478	
Group 4							
2404	2406	2408	2410	2412	2414		
2416	2418	2420	2422	2424	2426		
2428	2430	2432	2434	2436	2438		
2440	2442	2444	2446	2448	2450		
2452	2454	2456	2458	2460	2462		
2464	2466	2468	2470	2472	2474		
2476	2478						

73

Group 1 (2.4 GHz)					
Gr 1 - Ch 1		2405	2323	2441	2465
Gr 1 - Ch 2		2411	2429	2447	2471
Gr 1 - Ch 3		2417	2435	2453	2477
Group 2 (2.4 GHz)					
Gr 2 - Ch 1		2404	2424	2444	2464
Gr 2 - Ch 2		2409	2429	2449	2469
Gr 2 - Ch 3		2414	2434	2454	2474
Gr 2 - Ch 4		2419	2439	2459	2478
Group 3 - Channel 1 (2.4 GHz)					
2405	2408	2411	2414	2417	2420
2423	2426	2429	2432	2435	2438
2441	2444	2447	2450	2453	2456
2459	2462	2465	2468	2471	2474
2477					
Group 1 (5.8 GHz)					
Gr 1 - Ch A		5730	5760	5790	5820

Group 1 (5.8 GHz)					
Gr 1 - Ch B		5736	5766	5796	5826
Gr 1 - Ch C		5742	5772	5802	5832
Gr 1 - Ch D		5748	5778	5808	5838
Gr 1 - Ch E		5754	5784	5814	5845
Group 2 (5.8 GHz)					
Gr 2 - Ch A		5729	5759	5789	5819
Gr 2 - Ch B		5734	5764	5794	5824
Gr 2 - Ch C		5739	5769	5799	5829
Gr 2 - Ch D		5744	5774	5804	5836
Gr 2 - Ch E		5749	5779	5809	5841
Gr 2 - Ch F		5754	5784	5814	5846
Group 3 - Channel A (5.8 GHz)					
5730	5733	5736	5739	5742	5745
5748	5751	5754	5757	5760	5763
5766	5769	5772	5775	5778	5781
5784	5787	5790	5793	5796	5799
5802	5805	5808	5811	5814	5817
5820	5823	5826	5829	5832	5835
5838	5841	5845			

74

Group 1 (2.4 GHz)				
Gr 1 - Ch 1	2405	2323	2441	2465
Gr 1 - Ch 2	2411	2429	2447	2471
Gr 1 - Ch 3	2417	2435	2453	2477
Group 2 (2.4 GHz)				
Gr 2 - Ch 1	2404	2424	2444	2464
Gr 2 - Ch 2	2409	2429	2449	2469
Gr 2 - Ch 3	2414	2434	2454	2474
Gr 2 - Ch 4	2419	2439	2459	2478

Group 3 - Channel 1 (2.4 GHz)					
2405	2408	2411	2414	2417	2420
2423	2426	2429	2432	2435	2438
2441	2444	2447	2450	2453	2456
2459	2462	2465	2468	2471	2474
2477					
Group 1 (5.8 GHz)					
Gr 1 - Ch A		5730	5766	5802	5838
Gr 1 - Ch B		5736	5772	5808	5844
Gr 1 - Ch C		5742	5778	5814	5851
Gr 1 - Ch D		5748	5784	5820	5858
Gr 1 - Ch E		5754	5790	5826	5864
Gr 1 - Ch F		5760	5796	5832	5870
Group 2 (5.8 GHz)					
Gr 2 - Ch A		5729	5764	5799	5834
Gr 2 - Ch B		5734	5769	5804	5839
Gr 2 - Ch C		5739	5774	5809	5850
Gr 2 - Ch D		5744	5779	5814	5856
Gr 2 - Ch E		5749	5784	5819	5861
Gr 2 - Ch F		5754	5789	5824	5866
Gr 2 - Ch G		5759	5794	5829	5871
Group 3 - Channel A (5.8 GHz)					
5730	5733	5736	5739	5742	5745
5748	5751	5754	5757	5760	5763
5766	5769	5772	5775	5778	5781
5784	5787	5790	5793	5796	5799
5802	5805	5808	5811	5814	5817
5820	5823	5826	5829	5832	5835
5838	5841	5844	5847	5851	5855
5858	5861	5864	5867	5870	

Z5

Group 1 (2.4 GHz)					
Gr 1 - Ch 1	2405	2323	2441	2465	
Gr 1 - Ch 2	2411	2429	2447	2471	
Gr 1 - Ch 3	2417	2435	2453	2477	
Group 2 (2.4 GHz)					
Gr 2 - Ch 1	2404	2424	2444	2464	
Gr 2 - Ch 2	2409	2429	2449	2469	
Gr 2 - Ch 3	2414	2434	2454	2474	
Gr 2 - Ch 4	2419	2439	2459	2478	
Group 3 - Channel 1 (2.4 GHz)					
2405	2408	2411	2414	2417	2420
2423	2426	2429	2432	2435	2438
2441	2444	2447	2450	2453	2456
2459	2462	2465	2468	2471	2474
2477					
Group 1 (5.8 GHz)					
Gr 1 - Ch A	5730	5754	5778	5802	
Gr 1 - Ch B	5736	5760	5784	5808	
Gr 1 - Ch C	5742	5766	5790	5814	
Gr 1 - Ch D	5748	5772	5796	5820	
Group 2 (5.8 GHz)					
Gr 2 - Ch A	5729	5753	5778	5803	
Gr 2 - Ch B	5733	5758	5783	5808	
Gr 2 - Ch C	5738	5763	5788	5813	
Gr 2 - Ch D	5743	5768	5793	5817	
Gr 2 - Ch E	5748	5773	5798	5821	
Group 3 - Channel A (5.8 GHz)					
5730	5733	5736	5739	5742	5745
5748	5751	5754	5757	5760	5763

Group 3 - Channel A (5.8 GHz)					
5766	5769	5772	5775	5778	5781
5784	5787	5790	5793	5796	5799
5802	5805	5808	5811	5814	5817
5820					

安全のための重要注意事項

1. この説明書をお読みください。
2. この説明書を保管しておいてください。
3. すべての警告事項に留意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. この製品は水の近くで使用しないでください。
6. 掃除は乾いた布で拭きするだけにしてください。
7. 通風口を塞がないようにしてください。十分な換気ができるよう余裕を持たせ、メーカーの指示に従って設置してください。
8. 炎、ラジエーターや暖房送風口、ストーブ、その他、熱を発生する機器（アンプなど）の近くには設置しないでください。炎が出る物を製品の上に置かないでください。
9. 有極プラグやアース付きプラグは安全のために用いられていますので、正しく接続してください。有極プラグは、2本のブレードのうち一方が幅広になっています。アース付きプラグは、2本のブレードの他に、3本目のアース端子がついています。幅の広いブレードや3本目の棒は、安全のためのものです。これらのプラグがコンセントの差し込み口に合わない場合は、電気工事業者に相談し、コンセントを交換してもらってください。
10. 電源コードは特にプラグ差し込み部分、延長コード、機器から出ている部分において、引っかかって抜けたり挟まれたりしないように保護してください。
11. アタッチメントや付属品は必ずメーカー指定のものをご利用ください。
12. カートやスタンド、三脚、ブラケット、テーブル等は、メーカー指定のものか、この装置用に販売されているものを必ずご利用ください。カートに装置を載せて動かす際は、転倒により怪我をしないよう注意してください。



13. 雷を伴う嵐の際や、または長期間使用しない場合は、プラグをコンセントから抜いてください。
14. 整備の際は、資格のある整備担当者に必ずご相談ください。電源コードやプラグの損傷、液体や異物が装置内に入り込んだ場合、装置が雨や湿気に曝された場合、正常に作動しない場合、装置を落とした場合など、装置が何らかの状態で損傷した場合は、整備が必要です。
15. 水滴や水しぶきに曝さないでください。液体の入った花瓶などを装置の上に置かないでください。
16. MAINSプラグまたはアプライアンスプラグが使用できる状態にしておいてください。
17. 装置の空気中騒音は70 dB (A) を超えません。
18. クラスI構造の装置は保護接地接続のある主電源の壁コンセントに接続してください。
19. 火災や感電の危険を避けるため、本機器は雨や湿気のある場所にさらさないでください。
20. 本製品の改造は試みしないでください。けがや製品の故障の原因となる可能性があります。
21. 本製品は指定された動作温度範囲内で使用してください。

	警告。この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
	注意。この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。



欧州連合（EU）および英国では、このラベルは、この製品の電池は個別に回収する必要があるため、家庭ごみと一緒に廃棄してはならないことを示します。電池に含まれる物質は健康と環境に悪影響を及ぼす可能性があるため、廃棄する電池をリサイクルして、環境の品質の保護、保全、改善に貢献する必要があります。使用できる回収とリサイクルの方法の詳細については、地域の当局または販売店にお問い合わせください。

本機器はプロオーディオ用途での使用を目的としています。

EMC適合性試験は同梱および推奨のケーブル使用に基づきます。別種のケーブルを使用した場合はEMC性能が低下します。

Shure社によって明示的に承認されていない変更または修正を加えると、この機器を操作する権利が無効になります。

環境に配慮してください。電気製品および梱包材は地域のリサイクル処理の一部であり、通常のごみと一緒にしてはなりません。

警告

- ・ バッテリーパックは爆発、または有毒な物質を放出する場合があります。火災または火傷の恐れがあります。開けたり、押し潰したり、改造したり、分解したり、60°C（140°F）以上の熱に曝したり、焼却したりしないでください。
- ・ メーカーの指示に従ってください。
- ・ Shure充電器はShure充電式バッテリーの充電のみに使用してください。
- ・ 警告：電池が間違えて交換された場合、爆発する恐れがあります。同じ種類または同等の種類の電池と交換してください。
- ・ 決して口の中に電池を入れないでください。飲み込んだ場合は医師または最寄りの中毒事故管理センターまで連絡してください。
- ・ ショートさせないでください。火傷または火災の原因となります。
- ・ Shure充電式バッテリー以外のバッテリーパックを充電、または使用しないでください。
- ・ バッテリーパックは正しく処分してください。使用済みバッテリーパックの適切な廃棄方法については、各地域の販売店にお問い合わせください。
- ・ 電池（電池パックまたは内蔵電池）は直射日光、火などの高熱に曝さないでください。
- ・ 電池は、水、飲料、その他の液体に浸さないでください。
- ・ プラスとマイナスを逆にして電池を取り付けたり挿入したりしないでください。
- ・ 小さい子供の手の届かないところに保管してください。
- ・ 異常な電池は使用しないでください。
- ・ 輸送の際には電池をしっかりと梱包してください。

注：

- ・ 本機器はプロオーディオ用途の製品です。
- ・ EMC適合性は同梱および推奨のケーブル使用に基づきます。別種のケーブルを使用した場合はEMC性能が低下します。
- ・ この充電器はShure社の充電モジュールと指定電池パックにのみ使用してください。指定のモジュールと電池パック以外のもに使用すると、発火や爆発の危険性が高まります。
- ・ Shure社によって明示的に承認されていない変更または修正を加えると、この機器を操作する権利が無効になります。

ユーザー情報

本機器はテストされFCC規定パート15に従いクラスBデジタル機器に適合しますが、制限があります。本機器は電磁波を発生、使用または放射する場合があります。メーカーの取扱説明書に従って設置して使用しないと、無線およびテレビの受信に妨害を引き起こす可能性があります。

注記：FCC規制では、Shure社によって明示的に承認されていない変更または修正を加えると、この機器を操作する権利が無効になることが規定されています。

これらの制限は、住宅地域において設置する際、有害な電波干渉から機器を適度に保護するためのものです。本機器は電磁波を発生、使用または放射する場合があります。取扱説明書に従って設置して使用しないと、無線通信に有害な妨害を引き起こす可能性があります。また、設置状況に関わらず妨害を引き起こす可能性もあります。本機器によりラジオやテレビの受信に電波干渉が起こるようであれば（これは、機器の電源を一度切ってから入れるとわかります）、次の手段を1つまたは複数用いて電波干渉を防いでください。

- 受信アンテナを別の方向に向けるか、別の場所に移す。
- 機器と受信機との距離を広げる。
- 受信機を接続しているコンセントとは別の回路にあるコンセントに機器を接続する。
- 販売店または熟練したラジオ/TV技術者に相談する。

本装置はFCC規制第15部に準拠しています。操作は次の2つの条件の対象となります：

1. 装置は有害な干渉を起こしてはならない。
2. 装置は、望まない操作を起こす干渉を含め、あらゆる干渉を受け入れなければならない。

Shureでは、本製品がクラスB国際統一製品であると判断しました。以下のセクションでは、各国固有のEMC/EMIまたは製品安全に関する情報を提供しています。

認証

FCCパート15認証。

FCC ID： DD4GLXD4RZ3、DD4GLXD1Z3、DD4GLXD2Z3 **IC：** 616A-GLXD4RZ3、616A-GLXD1Z3、616A-GLXD2Z3

CAN ICES-003 (B)/NMB-003(B)

アンテナは、常にラジエーター（アンテナ）とすべての人が20 cm以上離れるように設置してください。

La ou les antennes doivent être installées de telle façon qu'une distance de séparation minimum de 20 cm soit maintenue entre le radiateur (antenne) et toute personne à tout moment.

本機器は、未管理下の環境においてFCC規則放射線曝露制限に準拠しています。本機器は、ラジエーターと人体の間の距離が20 cm以上になるように取り付けて操作してください。

本製品は、イノベーション・科学経済開発省（カナダ）の技術仕様を満たしています。カナダにおいてRSS-247およびRSS-GENによりISED認可。

このデバイスには、Innovation, Science and Economic Development Canadaのライセンス免除RSS基準に適合しているライセンス免除の送信機/受信機が含まれています。操作は次の2つの条件の対象となります：

1. 装置は干渉を起こしてはならない。
2. 装置は、望まない操作を起こす干渉を含め、あらゆる干渉を受け入れなければならない。

L'émetteur/récepteur exempt de licence contenu dans le présent appareil est conforme aux CNR d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes :

1. L'appareil ne doit pas produire de brouillage;

2. L'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

本機器は、未管理下の環境においてFCCとISED規則放射線曝露制限に準拠しています。エンドユーザーは、RF曝露コンプライアンスに対応するように、特定の操作手順に従う必要があります。本送信機は他のアンテナまたは送信機の横に設置したり、同時に使用したりすることはできません。

Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements ISSED établies pour un environnement non contrôlé. L'utilisateur final doit suivre les instructions spécifiques pour satisfaire les normes. Cet émetteur ne doit pas être co-implanté ou fonctionner en conjonction avec toute autre antenne ou transmetteur.

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.



Este equipamento não tem direito à proteção contra interferência prejudicial e não pode causar interferência em sistemas devidamente autorizados. Para maiores informações, consulte o site da ANATEL – <http://www.anatel.gov.br>.

해당 무선설비는 전파혼신 가능성이 있으므로 인명안전과 관련된 서비스는 할 수 없음

1. 取得審驗證明之低功率射頻器材，非經核准，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻器材之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前述合法通信，指依電信管理法規定作業之無線電通信。低功率射頻器材須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。
2. 應避免影響附近雷達系統之操作。
3. 高增益指向性天線只得應用於固定式點對點系統。

เครื่องโทรคมนาคมและอุปกรณ์นี้มีความสอดคล้องตามมาตรฐานหรือข้อกำหนดทางเทคนิคของ กสทช.

Paraguay Distributor: Microsystems S.R.L., Senador Long 664 c/Dr. Lilio, Asunción, Paraguay

この通信機器の接続と使用は、ナイジェリア通信委員会で許可されています。

運用に際しての注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談して下さい。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、保証書に記載の販売代理店または購入店へお問い合わせください。代理店および販売店情報は Shure 日本語ウェブサイト <http://www.shure.co.jp> でもご覧いただけます。

現品表示記号について

2.4 XX 8

現品表示記号は、以下のことを表しています。この無線機器は 2.4GHz 帯の電波を使用し、変調方式は「その他」の方式、想定与干渉距離は 80m です。2,400MHz～2,483.5MHz の全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

廃電気・電子機器指令 (WEEE) 指令



欧州連合 (EU) および英国では、このラベルは、家庭ごみと一緒に廃棄してはならない製品であることを示します。この製品は、回収およびリサイクルを行うために、適切な施設に預ける必要があります。

化学物質の登録、評価、認可に関する指令

REACH (Registration, Evaluation, Authorization of Chemicals) は、欧州連合 (EU) および英国 (UK) が策定した化学物質規制の枠組みです。Shure製品に含まれる0.1%重量比 (w/w) を超える濃度の高懸念物質に関する情報は、要請に応じて提供します。

CEに関する通知：

ここに、Shure Incorporatedは、CEマーキングの付いた本製品が欧州連合の要件に準拠していると判断されたことを宣言します。EUの適合宣言書の全文は以下のサイトでご覧いただけます。<https://www.shure.com/en-EU/support/declarations-of-conformity>

ヨーロッパ認定輸入業者：

Shure Europe GmbH

部門：Global Compliance

Jakob-Dieffenbacher-Str.12

75031 Eppingen, Germany

電話：+49-7262-92 49 0

ファックス：+49-7262-92 49 11 4

Eメール：EMEAsupport@shure.de

UKCAに関する通知：

ここに、Shure Incorporatedは、UKCAマーキングの付いた本製品がUKCAの要件に準拠していると判断されたことを宣言します。UKの適合宣言書の全文は以下のサイトでご覧いただけます。<https://www.shure.com/en-GB/support/declarations-of-conformity>

Shure UK Limited - 英国輸入業者

Unit 2, The IO Centre, Lea Road,

Waltham Abbey, Essex, EN9 1 AS, UK

(一) 本产品符合“微功率短距离无线电发射设备目录和技术要求”的具体条款和使用场景；

- (二) 不得擅自改变使用场景或使用条件、扩大发射频率范围、加大发射功率（包括额外加装射频功率放大器），不得擅自更改发射天线；
- (三) 不得对其他合法的无线电台（站）产生有害干扰，也不得提出免受有害干扰保护；
- (四) 应当承受辐射射频能量的工业、科学及医疗（ISM）应用设备的干扰或其他合法的无线电台（站）干扰；
- (五) 如对其他合法的无线电台（站）产生有害干扰时，应立即停止使用，并采取措施消除干扰后方可继续使用；
- (六) 在航空器内和依据法律法规、国家有关规定、标准划设的射电天文台、气象雷达站、卫星地球站（含测控、测距、接收、导航站）等军民用无线电台（站）、机场等的电磁环境保护区域内使用微功率设备，应当遵守电磁环境保护及相关行业主管部门的规定。

部件名称	有害物质					
	铅	汞	镉	六价铬	多溴联苯	多溴二苯醚
电路模块	X	○	○	○	○	○
金属模块	X	○	○	○	○	○
线缆及其组件	X	○	○	○	○	○
外壳	○	○	○	○	○	○
电源适配器*	X	○	○	○	○	○
电池组*	X	○	○	○	○	○
本表格依据 SJ/T11364 的规定编制。 O: 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T26572 规定的限量要求以下。 X: 表示该有害物质至少在该部件某一均质材料中的含量超出 GB/T26572 规定的限量要求。 注：本产品大部分的部件采用无害的环保材料制造，含有有害物质的部件皆因全球技术发展水平的限制而无法实现有害物质的替代。 *:表示如果包含部分						